



東福寺神社の神紋

東福寺神社だより

第2号

発行 東福寺神社
協力 長野市埋蔵文化財センター

〈問い合わせ先〉

- 上庭区の総代 ■上組区の総代
- 中組区の総代 ■東区の総代

東福寺神社は南長野運動公園の氏神です



東福寺神社と

南宮遺跡

(南長野運動公園の
下に埋れる遺跡)



平安時代の遺跡

南宮遺跡から出土した遺物

- ☞ 仏具のひとつ……… 火焔斗(ひのし)
- ☞ 祭祀用具のひとつ… 八稜鏡
- ☞ 上流階層集落を示す 宗清銘の陶印

四祭神を南宮遺跡の出土品から読み解く

■南宮社の祭神

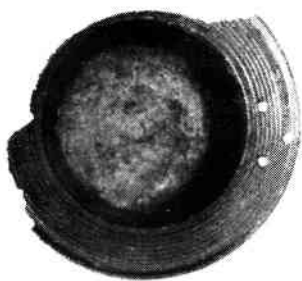
金山彦命を現わすもの

金山彦命は、鉄・鉾山を司る神です。南宮遺跡は平安時代の遺跡としては出土量・種類ともに豊富で、同時代の他の遺跡を凌駕しています。

中でも、鉄製の刃物類、鋤先・斧・

紡錘車などの生産用具、環状金具や留め金具・錠前などが出土。銅製品には、素円鏡・八稜鏡・八花環・火熨斗・羽口・鉄滓なども見つかった。さかんに集落内で小鍛冶・金属加工が行われていたことを物語ります。

火熨斗はこの遺跡最大級の出土品で、底の平らな金属製の器は、中に



火熨斗ひのし

南宮、最大級の出土品



炭火を入れて布地

にあてて、しわを伸ばす古代のアイ

ロンと言われていますが仏教祭祀や渡来系氏族との関連で、仏具だとも

■金鉗

金鉗の出土は、鋤・鎌・斧・釘など鉄製生産用具をつくる鍛冶が行われていたことを示す

■池田社の祭神

建御名方命を現わすもの



八稜鏡はちりょうきょう

銅鏡は平安時代に多く作られた。鳳凰などの模様が好まれた

諏訪神社の総本社が「諏訪大社」

です。その起源は千五百〜二千年前

と言われ、全国に諏訪神社は二万五

千社あります。諏訪明神は信濃の国

造りの根幹で、その信仰は普遍です。

南宮遺跡にも、祭祀用具の素円鏡

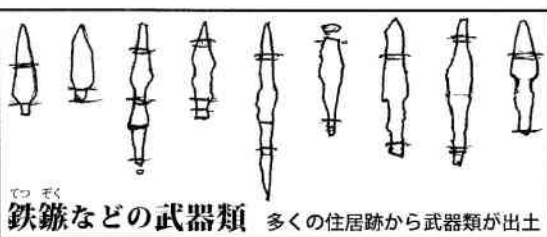
八稜鏡が出土したり、『建』と記さ

れた墨書土器杯も多く遺っています。

諏訪信仰の広がりが見える。

■鹿島社の祭神

武甕槌命を現わすもの



鉄鏃などの武器類 多くの住居跡から武器類が出土

鹿島社は、常陸の神で東北地方との深い関係を持っています。

軍神として

「日本最強の

神」「戦う神」

と言われるが

ゆえに、南宮

の出土品に鉄

鏃・刀子など

の武器・刃物

類が多数の住居跡から確認されてい

ます。住居、竪穴建物に残る長煙道

カマドは、東北地方に圧倒的に多い

エミシの文化です。

■猿田彦社の祭神

猿田彦命を現わすもの

三重県伊勢の椿大神を主神とする

神で、みちひらき伊勢信仰を奨励し

商売繁盛を導き交易を促進。平安時

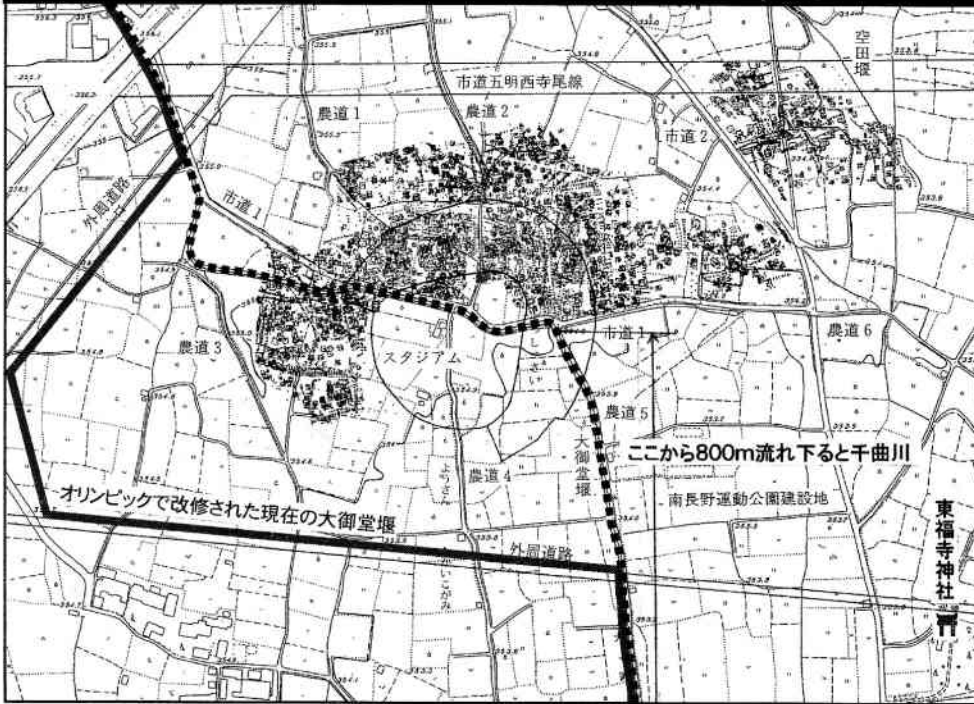
代の京都や東海で作られた緑釉陶器・

神社・祭神	キーワード/権能	背景・著名神社	対応する出土した考古資料
■南宮社 金山彦命	冶金 鉾業・金属の神	渡来系氏族 美濃南宮大社	鑄造関係資料/金鉗、鋤先、鎌、斧、火熨斗
■池田社 建御名方命	諏訪信仰 軍神・狩猟の神	諏訪、信濃、善光寺の祭神 諏訪明神	銅製品の八稜鏡、地鎮祭祀用具、「建」墨書土器
■鹿島社 武甕槌命	常陸 蝦夷 軍神	常陸(北関東)、東北 常陸鹿島神宮	鉄鏃、刀子などの武器 長煙道カマド
■猿田彦社 猿田彦命	巨大な鼻 八衢 みちひらきの神	伊勢信仰、商売繁盛 伊勢椿大神	多量の土師器・灰釉陶器が出土。緑釉陶器も多い。「商」の墨書土器

東福寺四社と南宮遺跡

南宮の遺構

クランク状の大流路 その名も大御堂堰



オリンピック公園で改修されたが、今も、
とおとおと流れる大御堂堰。

しかし千年前の南宮集落の中を流れていたことは事実。そして、集落を象徴するような大寺が存在しており、そこを流れ下る川に、「大御堂堰」と名付けるのは必然です。

大御堂堰は、南宮遺跡形成後に建設された可能性があります。極端なクランクで流れるのは、自然流路ではなく、人工的に改修されていると考えられます。物流（荷揚げ）には好適だが増水時の氾濫はまぬがれません。

千年前の船運物流を示す

大御堂堰

おみどうせき

須恵器・黒色土器、香炉として使われた土器類が出土しています。『商』の文字が刻まれた墨書土器は集落内祭祀や職能の現われと思います。



墨書土器 ぼくしよどき
「商」の文字が刻まれている



緑釉陶器 りよくゆうとうき
緑の釉薬で焼かれた茶碗

お寺の名前が神社名

「東福寺神社」

お寺の名前が神社名になっていることは、「国家神道」のあり方からすると異質なことになりますが、長野ならではの理由があります。

松本は廃仏毀釈が徹底されて多くの寺が破壊。諏訪は、諏訪明神が諏訪大社と神宮寺分に離されました。

長野は今も善光寺七社と言って善光寺が神社を祀っています。信濃は、無仏の国と言われますが、長野は、神仏混淆の日本的な伝統をよく残しています。

東福寺神社の氏子になりましょう

「村の氏神さま」「鎮守の森」がよく愛され崇められたのは、もう昔の話になっています。

でも私たちの祖先がこの地で生活し、自然環境の中で培われた敬虔な祈りや信仰は、簡単には捨てることはできません。

時代の変化、生活習慣の変化も読みとれないといけないかとは思いますが、「人が集まり、心を寄せていただける神社をめぎそう」と思っています。

東福寺神社 総代一同

コロナ禍で 神事・祭事

変更を余儀なくされる

今年の春、二・三月頃から世界中にまん延したコロナウイルス感染禍によって、信州・長野・東福寺にも大きな陰を落としている。世の中の生活習慣、接客マナー（3密禁止）、行事・祭事・フェスティバル・旅行などすべてに渡って中止、変更を余儀なくされた。

東福寺神社のPRも

ままならず

ご神徳多い祭神を持つ東福寺神社

の参拝を、いろいろな方面にお奨めするPR活動も軒並み計画倒れに終わっている。

すでに晩秋を迎えているが、コロナ禍の収束はまだまだ見えていない。

Let's レッツ 神社へお散歩 東部保育園児

「ザワザワザワ」と大木が作り出す音に、園児たちは「風の音?」「おぼけのさけび?」と言って逃げたり隠れたり。神社はかつこうの遊び場になっていきます。夏はセミの抜け殻が見られたり、どんぐり・松ぼっくり

りでコマやけん玉遊び。

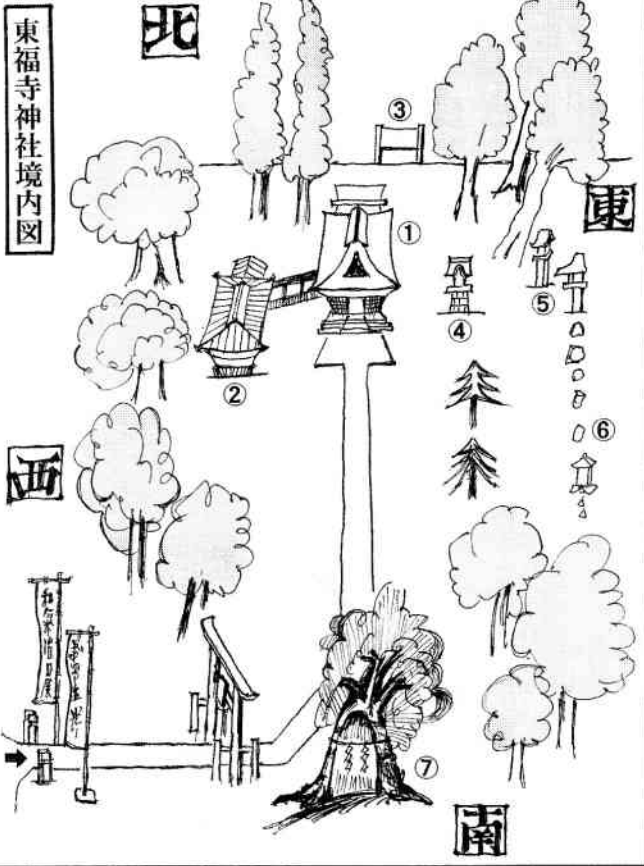
「自然豊かで豊かな神社は、園児たちにとって大好きな遊びのキャンパスです」と、先生方が言っていて下さりました。



「鳥がたくさんいるよ!」ご神木の前で

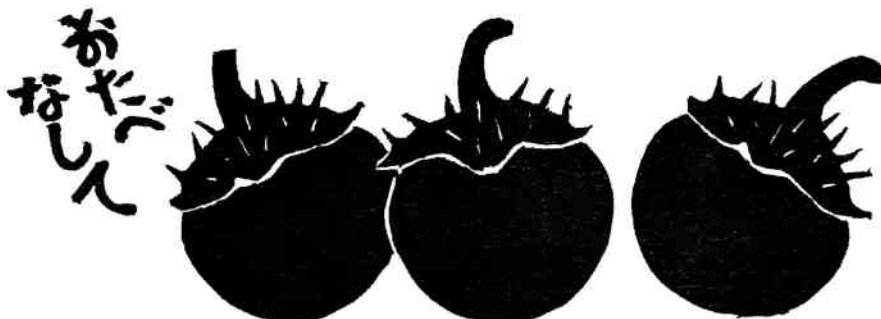
境内図の案内

- ① 本殿・拝殿
- ② 社務所（旧鹿島社の社殿）
- ③ 東福寺神社 由緒書き
- ④ 養蚕社（蚕神様） 向拝に繭が刻まれている
- ⑤ 秋葉社『火難よけ・火伏せ』の神 二基の石神
- ⑥ 庚申塔・碑・祠・青面金剛像が並ぶ
- ⑦ ご神木の樺（雷火災から蘇えた大木）



東福寺神社境内図

東福寺で産まれた小森なすは信州の伝統野菜として認定されています



小森なすは東福寺の食の文化財です 家庭菜園で大いにつくって楽しみましょう

明治の時代から栽培されている

小森なす

信州東福寺小森なす本舗

長野市篠ノ井東福寺一四二〇 0262931619